

上廣・日比谷ライブラリーレクチャー

## 私のサッカー人生

過酷なスポーツの世界で、失敗や挫折を乗り越え、常に挑戦を続けるトップアスリートから、人生観や成功に至るまでの体験談をお話いただく講座です。人生を自分らしく歩みながら、より味わい深いものとするために、人生を前向きに生きるヒントを学びます。

今回ご登壇いただく選手は、現在 J3 リーグのサッカーチーム「SC 相模原」にてゴールキーパーを務める川口能活氏。元日本代表の守護神として、スーパーセーブの数々で日本のプロサッカー人気を牽引してきました。そしてその活躍は日本に止まらず、日本人ゴールキーパーとして初めて欧州移籍を果たしました。そんな川口氏ですが、いかにして世界で活躍するゴールキーパーとしての素養を見につけたのか。42歳となった現在でもゴールキーパーとして、若手選手を鼓舞し、精神的支柱としてもチームを抱える川口氏が、ジャーナリストの吉井妙子氏との対談形式で語ります。



### 講師

#### ■ 川口 能活 (かわぐち よしかつ)

1975年8月15日生まれ。静岡県出身。94年全国高校サッカーで優勝し、同年、横浜マリノス(現横浜F・マリノス)に入団。2001年イングランド2部のボーツマスFCへ移籍し、日本人GKとして初の欧州移籍を果たした。以後、FCノアシェラン(デンマーク)、ジュビロ磐田、FC岐阜を経て現在SC相模原所属。日本代表としてFIFAコンフェデレーションズカップ2001ベストイレブン、AFCアジアカップ2004ベストイレブンなどの受賞歴がある。国際Aマッチ出場数は日本代表歴代3位、同ゴールキーパー歴代1位の116試合を記録。2017年11月Jリーグ通算500試合達成。

#### ■ 吉井 妙子 (よしい たえこ)

宮城県出身。朝日新聞社を退社後、スポーツジャーナリストとして独立。『帰らざる季節—中嶋悟 F1 五年目の真実』(文藝春秋)で91年度ミスノスポーツライター賞を受賞。スポーツに限らず人物ノンフィクションを手掛け、経済や芸術の分野でも幅広く執筆。『神の肉体 清水宏保』(新潮社)、『日の丸女子バレー ニッポンはなぜ強いのか』『天才を作る親たちのルール』(ともに文藝春秋)、『サクラサク 女子7人制ラグビー日本代表サクラセブンズ オリンピックへの挑戦』(小学館集英社プロダクション)他多数。

### 開催概要

- 日時：2018年6月4日(月) 19:00~20:30 (18:30開場)
- 会場：日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員：200名(事前申込順、定員に達し次第締切)
- 参加費：500円(千代田区民・学生無料 ※住所が確認できるもの、学生証をお持ちください。)
- 申込方法：ホームページの申込フォーム、電話(03-3502-3340)、来館(1階受付)いずれかにて  
①講座名、②お名前(ふりがな)、③電話番号をご連絡ください。

〈お問い合わせ先〉

日比谷図書文化館 広報担当：中澤 nakazawa-hiroyuki@shopro.co.jp / 並木 namiki-yuri@shopro.co.jp  
〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-4 TEL：03-3502-3342 / FAX：03-3502-3341